

2019年7月19日
鈴鹿8時間耐久ロードレース
組織委員会

**2019-2020 FIM 世界耐久選手権 最終戦
鈴鹿8時間耐久ロードレース 第43回大会
開催概要**

大会名称： 2019-2020 FIM 世界耐久選手権 最終戦 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第43回大会
併催： 2020 鈴鹿4時間耐久ロードレース<ST600>
主催： 株式会社モビリティランド、一般財団法人日本モーターサイクリススポーツ協会
会場： 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(1周 5.821km)
三重県鈴鹿市稲生町 7992 〒510-0295 TEL：059-378-1111 (代表)

開催日程： 2020年7月16日(木)-19日(日)

| | |
|----------|--------------------|
| 7月16日(木) | 選手受付/公式車両検査 |
| 7月17日(金) | フリー走行/公式予選/夜間フリー走行 |
| 7月18日(土) | フリー走行/トップ10 トライアル |
| 7月19日(日) | 決勝レース(8時間) |

※ スケジュールは変更になる場合がある。

出場チーム数： 最大70チーム (EWC 契約チームを含む)
出場チームは別に定める「参加チーム選考方法」に則り決定される。

開催クラス： (1) **Formula EWC クラス**
(2) **Superstock クラス** (2019-2020 FIM EWC 年間ポイントにはカウントされない)
Superstock クラスは、FIM EWC 規則 2.3.6 におけるタイヤ本数制限の対象外とする。

ライダー参加資格：

EWC 契約チームに登録されるライダーを除き、全てのライダーは以下の資格を満たしていなければならない。

(1) 2019年・2020年に、以下の何れかの認定を受けていること

① FIM 世界耐久選手権の何れかの大会において、予選通過基準タイムを満たしている。

② 全日本ロードレース選手権の何れかの大会において、予選通過基準タイムを満たしている。

(※対象クラス：JSB1000・ST1000・ST600)

③ 鈴鹿選手権の何れかの大会の公式予選において、トップタイムの105%以内のタイムを1周以上記録している。(※対象クラス：インターJSB1000・インターST1000・インターST600)

(2) 組織委員会が、上記(1)の条件と同等資格を有していると判断した場合。

参加料： 1エントリーにつき **¥110,000 (税込)**
EWC 契約チームを除く。

賞金： **総額 ¥20,000,000**
賞金スケールの詳細は、大会特別規則書にて発表する。

各種スケジュール：

| 月 | 日 | 内容 |
|-------------------|---------------------|---|
| 2019 12 | 13(金)-15(日) | FIM EWC 8 Hours of Sepang (選考レース 1st ステージ) 開催 |
| 2020 1 | | |
| 2 | 25(月) | 仮エントリー 申し込み開始 |
| 3 | 7(土) | 大会特別規則書 発表 |
| | 13(金) | 仮エントリー 申し込み締め切り |
| | 28(土) | 仮エントリーチーム 発表 |
| 4 | 未定 | 鈴鹿 2&4 レース (選考レース 2nd ステージ) 開催 |
| 5 | 未定 | 鈴鹿サンデーロードレース第 2 戦 (選考レース Final ステージ) 開催 |
| | 15(金) | 正式エントリー 申し込み開始 |
| 6 | 5(金) | 正式エントリー 申し込み締め切り |
| | 8(月) | 公式合同テスト開催要項 発表 暫定エントリーリスト 発表 |
| | 30(火)-7/2(木) | 公式合同テスト 1 回目 (3 日間) |
| 7 | 15(水)・16(木) | 公式合同テスト 2 回目 (2 日間) |
| | 17(金)-19(日) | 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 43 回大会 |

※ スケジュールは変更の可能性がある。

●本件に関する問い合わせ●

(株)モビリティランド 鈴鹿サーキット モータースポーツ部 モータースポーツ課
担当：宮内、吉岡

TEL：059-378-3405 (直通) FAX：059-378-3625

E-mail：suzukacircuit-racesecretariat@mobilityland.co.jp

鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 43 回大会 参加チーム選考方法

鈴鹿 8 耐第 43 回大会では、チームが出場権を獲得するために 3 つの方法を使用することができる。ただし、FIM 世界耐久選手権プロモーターの Eurosport Events と 2019 – 2020 シーズン全戦に参加することを誓約しているチーム（契約チーム）は、以下の条件に関係なく鈴鹿 8 耐 第 43 回大会に出場することができる。

第 1 条 優先出場権（シード権）

鈴鹿 8 耐 第 42 回大会において定められた条件を満たしたチームに対し、組織委員会は鈴鹿 8 耐 第 43 回大会の優先出場権（シード権）を与える。

1-1 ライダーカテゴリー化

鈴鹿 8 耐 第 42 回大会（2019 年）に出場するチームに登録されたライダーは、そのライダーの実績に応じて 2 つのカテゴリーに分類される。

1-1-1 カテゴリー I

以下の基準のうち少なくとも 1 つを満たすライダー

- 2018 年 1 月 1 日以降に FIM Grand Prix World Championship MotoGP Class に 1 大会以上参戦経験があるライダー。
- 2019 FIM Grand Prix World Championships Moto2 Class に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 10 位以内のライダー。
- 2019 FIM Superbike World Championship に年間参加し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 15 位以内のライダー。
- 2019 British Superbike Championship に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 10 位以内のライダー。
- 2019 All Japan Road Race Championship JSB1000 Class に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 10 位以内のライダー。
- 2019 Asia Road Racing Championship ASB1000 Class または SS600 Class に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 5 位以内のライダー。
- 上記 6 項目の何れかに相当する実績を持つと組織委員会から判断されたライダー。

1-1-2 カテゴリー II

以下の基準のうち少なくとも 1 つを満たすライダー

- 2019 FIM Grand Prix World Championships Moto2 Class に年間参戦するライダー。
- 2019 FIM Superbike World Championship に年間参加するライダー。
- 2019 British Superbike Championship に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 11 ~20 位以内のライダー。
- 2019 All Japan Road Race Championship JSB1000 Class に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 11~20 位以内のライダー。
- 2019 Asia Road Racing Championship ASB1000 Class または SS600 Class に年間参戦し、かつ 2019 年 7 月 8 日時点でランキング 6~15 位以内のライダー。
- 上記 5 項目の何れかに相当する実績を持つと組織委員会から判断されたライダー。

1-2 ポイント

カテゴリー I に分類されたライダー1 名につき「5 ポイント」、カテゴリー II に分類されたライダー1 名につき「3 ポイント」が、そのライダーを登録するチームに与えられる。

大会事務局は、鈴鹿 8 耐 第 42 回大会の選手受付終了後から公式予選開始までの間に発行されるエントリーリストを参考に各ライダーの分類を決定する。

例 1 : Team A

| Rider Name | Categorization | Point |
|--------------|----------------|-----------|
| Rider A | Category I | 5 |
| Rider B | Category I | 5 |
| Rider C | Category II | 3 |
| Total | | 13 |

例 2 : Team B

| Rider Name | Categorization | Point |
|--------------|----------------|----------|
| Rider D | Category II | 3 |
| Rider E | Category II | 3 |
| Rider F | 分類なし | 0 |
| Total | | 6 |

1-3 合計ポイントによるチームの区分

与えられた合計ポイントが「8 ポイント以上」となった場合、そのチームは「プレミアチーム」に区分される。与えられた合計ポイントが「7 ポイント以下」となった場合、そのチームは「チャレンジャーチーム」に区分される。

1-4 シード権の獲得条件

下記に該当するチームは、鈴鹿 8 耐 第 43 回大会のシード権を獲得することができる

- 「プレミアチーム」の内、鈴鹿 8 耐 第 42 回大会 決勝レース結果最上位チーム。
- 「チャレンジャーチーム」の内、鈴鹿 8 耐 第 42 回大会 決勝レース結果上位 5 チーム。

1-5 シード権の行使

シード権を持つチームは、2020 年 2 月 25 日（月）から 2020 年 3 月 13 日（金）の間に、シード権を行使して鈴鹿 8 耐 第 43 回大会に仮エントリーすることができる。仮エントリーをする場合、各チームは必要事項を記入したエントリー用紙と参加保証金（¥110,000）を提出しなければならない。支払われた参加保証金は、各チームが鈴鹿 8 耐 第 43 回大会へ正式にエントリーした場合に全額返金される。正式にエントリーしなかった場合、支払われた参加保証金は返金されない。

シード権を持つチームが期間内に仮エントリーを行わなかった場合、シード権を放棄したものと見なす。放棄されたシード権は、他のシード権を持たないチームへ譲渡することや引き継ぐことはできない。

第 2 条 選考レース

対象となる選考レースに出場し、かつ各選考レースにおける選考条件を満たすチームに対し、組織委員会は鈴鹿 8 耐 第 43 回大会の出場権を与える。

2-1 選考レース 1st ステージ

2-1-1 対象レース

FIM EWC 8 Hours of Sepang（2019 年 12 月, Sepang International Circuit, マレーシア）

2-1-2 選考条件

出場チームの内、決勝レース上位 20 チーム※1

- Formula EWC クラスの東南アジアチームの内、決勝レース上位 3 チーム※2
- Super Stock クラスの東南アジアチームの内、決勝レース上位 3 チーム※2

※1 トップのチームが走行した周回数の 85%以上の周回数を走行しなければならない。

※2 チームの国籍は、各チームの FIM ライセンスを発行した FMN が所在する国とする。

2-1-3 仮エントリー

選考レース 1st ステージ（以下 1st ステージ）にて出場権を獲得したチームは、2020 年 2 月 25 日（月）から 2020 年 3 月 13 日（金）に、鈴鹿 8 耐 第 43 回大会に仮エントリーすることができる。仮エントリーをする場合、各チームは必要事項を記入したエントリー用紙と参加保証金（¥110,000）を提出しなければならない。支払われた参加保証金は、各チームが鈴鹿 8 耐 第 43 回大会へ正式にエントリーした場合に全額返金される。正式にエントリーしなかった場合、支払われた参加保証金は返金されない。

1st ステージにて出場権を獲得したチームが期間内に仮エントリーを行わなかった場合、出場権を放棄したものと見なす。放棄された出場権は、他の出場権を持たないチームへ譲渡することや引き継ぐことはできない。

2-2 選考レース 2nd ステージ

2-2-1 対象レース

2020 鈴鹿 2&4 レース（2020 年 4 月、鈴鹿サーキット、日本）

2-2-2 選考条件

選考条件は、レース開催の 3 週間前までに大会事務局より発表する。

2-3 選考レース FINAL ステージ

2-3-1 対象レース

2020 鈴鹿サンデーロードレース JSB1000 クラス（2020 年 5 月、鈴鹿サーキット、日本）

2-3-2 選考条件

選考条件は、レース開催の 3 週間前までに大会事務局より発表する。

第 3 条 選考委員会による推薦

株式会社モビリティランドと Eurosport Events による「選考委員会」を設置する。この選考委員会によって推薦された最大 5 チームに対し、組織委員会は鈴鹿 8 耐 第 43 回大会の出場権を与える「選考委員会は、日本で行われる最後の選考レース終了後の 2020 年 5 月に開催するものとする。なお選考委員会における最終決定権利は株式会社モビリティランドが有する。